

2020年度 第47回島根県ミニバスケットボール大会

開催要項

1. 主催 (一財) 島根県バスケットボール協会
2. 協賛 山陰菅公学生服 株式会社 朝日新聞松江総局 島根体育用品 株式会社
3. 主管 (一財) 島根県バスケットボール協会U-12部会
4. 後援 島根県教育委員会 公益財団法人島根県体育協会 松江市教育委員会
公益財団法人松江体育協会 山陰中央新報
5. 開催期日 令和2年11月21日(土)・11月22日(日)・11月23日(月)
6. 会場 11月21日(土)・・・松江市鹿島町総合体育館、松江市総合体育館
11月22日(日)・・・松江市総合体育館
11月23日(月)・・・松江市総合体育館
※駐車場に限りがありますことをご承知おきください。
7. 出場資格 8月31日(月)までにJBAへ登録申請(チーム、個人)を行い9月12日(土)
までに、本大会への参加意思を示したチーム。
10月12日(月)までの間各地区において予選を行い、予選通過したチーム
8名以上の選手登録をしたチームの参加を認める。8名に満たないチームの本選への
参加は認めない。
8. 競技日程・競技方法
 - (1) 予選について
 - ・予選の日程、及び競技については各地区の担当者において判断実施する。
出場資格に明記してある10月12日(月)までに実施し、出場チームを選考し
そのうえで各地区の上位を決定すること。
 - ・予選において各地区の上位へ本選のシード枠を与える。
 - (2) 本選について
 - ・本選トーナメントは男子32チーム、女子32チームのトーナメント戦により1位から
4位までの順位を決定する。
 - ・11月21日(土)・・・1回戦
※21日については一度に64チームが2会場で揃うのを避け総合体育館に付いては
10チーム、鹿島体育館については6チームのゲームが終了した後時間を置いて誘導に
従い入場すること。22日の総合体育館についても同じとする。
 - ・11月22日(日)・・・2回戦、準々決勝
 - ・11月23日(月)・・・準決勝、3位4位決定戦、決勝戦

10. 競技規則 (公財) 日本バスケットボール協会バスケットボール競技規則による。

10・1 ベンチ構成

- ・ベンチ構成は、コーチ1名、アシスタントコーチ1名、マネージャー1名、プレイヤーは8名以上15名以内の計18名以内とする。

10・2 競技規則内容

- ・ベンチで中心となって指導するコーチは、必ずカードホルダーにてコーチ登録証(E-1以上)を首にかけること。(ベンチ入りする指導者に必ずE-1以上のライセンスを所持する者がいること。また、ベンチ入りする全ての指導者はJBA公認コーチライセンス取得者が望ましい。全てのJBA公認コーチライセンス取得者は、カードホルダーにてコーチ登録証を首にかけること。
- ・試合に関わる全ての関係者が「クリーンバスケット・クリーンザゲーム」の実現に向けて、努力する事。
- ・全試合にマンツーマンコミッショナーを置く。(2020年度マンツーマンディフェンスの基準による) ※コミッショナーは指導者ライセンス(ID)を保有した者に限る。
- ・全てのゲームで同点の場合は、延長戦を必要な回数行う。
- ・TOには必ずチームの指導者もしくは、ルールを理解している者がついて指導すること。(TO割り当ては、後日配信する)

11・申し込み (1) 予選参加意思表示

予選は各地区の地区委員長へ9月12日(土)までに連絡すること。

(2) 本選トーナメント申し込み

本選への出場チームは案内された連絡先(アドレス)に10月30日(土)までに本選出場メンバー表を添付し申し込むこと。

12・参加料

- ・予選の参加料については、各地区で予選に必要な経費を出しその合計金額を県全体で算出したものを、全参加チームで割り1チームあたりの負担額をチームJBAより支払入金することとする。(金額は各地区の予選費用が決まった段階でお知らせします。) 予選が開催されない場合にもエントリー料として入金していただきます。
- ・本選についてはTeamJBAから申し込みコード(E112000636)を入力し、参加申込みと併せて参加料10,000円を令和2年10月30日(金)納入すること。

※期限内手続き厳守

13・開閉会式 開閉会式は行わない、上位4位まで表彰する。

- 14・その他
- ・参加する選手は傷害保険に加入のうえ、参加すること。当日は応急手当以外責任を負わない。
 - ・弁当及び宿泊先については事務局からの紹介は行なわない。
 - ・今大会の優勝チームは令和3年3月下旬に開催予定（開催地未定）の第53回全国ミニバスケットボール交歓大会に出場すること。※該当チームが出場を辞退した場合上位チームからの参加の意思確認を行い決定する。
 - ・優勝チーム及び2位～4位のチームは、~~令和3年1月9日（土）～1月11日（月）に開催される、第40回中国ミニバスケットボール大会（島根大会）に出場すると。~~
 - ・今年度については、プログラム販売は行なわない。
- ※今後の新型コロナウイルスの感染状況により大会そのものを中止することもある。

15・新型コロナウイルス感染による感染症拡大防止対策について

1、基本的な考え方

- ・JBAによる「新型コロナウイルス感染症に関するバスケットボール活動再開ガイドライン」及び「(一財)島根県バスケットボール協会U12事業(競技会)における新型コロナウイルス感染症拡大防止対策マニュアル」に準じて対策を講じる。

2、感染防止対策

- ・予選、本選にあたり開催期間中会場に入場する全ての関係者はマスクを着用すること。
- ・入場に際し、選手、ベンチスタッフ、保護者他は以下の期間分の健康チェックシートを~~試合日毎~~受付へ提出する。
初日は~~11月6日（金）～11月21日（土）~~
2日目は~~11月7日（土）～11月22日（日）~~
3日目は~~11月8日（日）～11月23日（月）~~の健康調査表を提出のこと。
- ・当日体温が37.5℃以上ある関係者や体調が悪い方は会場への入場を控えること。
- ・全ての試合前と試合後、試合級及び、ベンチ、オフィシャル席の消毒を行う。
- ・応援については、自チームの試合が行われる際に会場へ入り行うこと。その際、会場へ入場可能なのは、出場選手（ベンチ入りした選手）の保護者もしくはチーム関係者15名以内とする。
- ・応援席においては、必ずマスクを着用し、飛散を防ぐ為に概ね2メートル間隔をとり、声を出さず拍手のみで応援を行うこと。
ベンチにおいての応援はマスクを着用し飛沫を抑え応援をすること。
(シュートが入ったときに、拍手やナイスシュートなど)
- ・会場へは自チームの試合時間（概ね50分前）に合わせ会場入りすること。